

南砺市長

田 中 幹 夫 殿

# 要 望 書

利賀地域づくり協議会

令和5年7月



南砺市長 田 中 幹 夫 殿

## 要 望 書

### 国道 471 号利賀バイパストンネル安全施設の早期完成について

現在、利賀地域では利賀ダム建設事業が活発化しており、建設事業に伴う事業者等が今後数百人になると想定されております。

現在、国交省で発注されているバイパストンネル工事は、トンネル工事のみであり、非常警報装置、照明・消火設備等は県施工になると聞いております。

県の予算付けが無ければ、工事用道路及びトンネルが完成しても、供用開始や緊急車両等も通行できない可能性があります。

出来る限り早く、市から県道路課に予算措置の要望をお願いしていただき、トンネル開通後の早い時期にトンネル内の非常警報装置、照明・消火設備等に着手して頂きますようお願い申し上げます。

利賀ダム建設事業の早期完成のため、利賀地域としても、今後ますます協力・支援を行ってまいりますので、利賀ダム建設事業に関連した地域活性化対策について協力をお願いいたします。

## 利賀診療所の診療体制の変更について

日頃は、利賀診療所の診療体制について、ご支援ご協力頂き有難うございます。

令和5年4月より、利賀診療所の診療体制及び診療時間に変更になり、曜日ごとに担当医師が診察されますが、診療時間の変更により月から木までの診療時間は（午前9：30～12：00、午後13：30～14：30）になりました。

住民や各事業所・小中学校等からは、診療時間が短く利用できないことが多く、診療時間外に行くには学校を休ませた等の事例がありました、

早期に従来の体制（1名の医師）を確保して欲しいと要望があることから、昨年度までの診療体制（県採用の自治医大卒の医師）に変更して頂きますようお願いいたします。

特に利賀地域は、近隣の診療所・医療機関まで、約15km～22kmかかることから医療体制計画や山村振興計画にも加えていただき、常時、利賀診療所に、医師1名の派遣ができるよう強く要望いたします。

## 休日の学童保育利用時のなんバス運行について

日頃より学童保育（とやまっ子さんさん広場：通称 利賀っ子広場）に対しまして、ご支援ご協力頂き誠に有難うございます。

利賀地域の父兄からは、土日祝日においても学童保育を実施して欲しいとの強い要望があり、現在の学童保育の世話人等と調整しましたが、人員が少ないことからできないとの回答がありました。

平地域では、平日のみならず土日祝日・夏休み等についても、学童保育を実施していることから、利賀から平地域までの送迎用のバス運行について、ご配慮して頂きますようお願いいたします。

また、利賀地内には平高校を利用している高校生もいることから、月曜日及び金曜日のバス運行についても、実施に向けて検討して頂きますよう、強く要望いたします。



## 市営住宅パーク若宮等の入居基準改定及び維持管理について

日頃は市営住宅パーク若宮の運営及び維持管理により格別の配慮を頂き、誠に有難うございます。

現在、2棟合わせて10戸の住宅基準は、特定公共賃貸住宅（誰でも利用可能8戸）と公営住宅（60歳以上の低所得者2戸）となっております。

但し、公営住宅が2戸あり入居基準が決まっていることから、長期間に渡り空室があり入居ができない状況が続いております。

今後は、特定公共賃貸住宅のみの入居基準にできるよう緩和して頂き、全ての住宅に誰でも入居できるよう基準の改定をお願いいたします。

また、上百瀬地内にある県所有の宿泊施設（建物：県文化課、土地：南砺市）が利用されないままの状態であります。

利賀地域としては、短期間滞在できる移住体験施設として無償で借用できないか、県及び市担当課と協議いただき実現に向けて検討いただきますよう強く要望いたします。

令和5年7月10日

利賀地域づくり協議会

会長 野原 宏 史

